

平成19年度第15回 公立大学法人熊本県立大学教育研究会議
議 事 録

日 時：平成20年3月21日(金) 午前11時~午前11時40分

場 所：公立大学法人熊本県立大学 大会議室

出 席：学長 米澤和彦
副学長 古賀実
事務局長 角田岩男
文学部長 三木悦三
環境共生学部長 大和田紘一
総合管理学部長 松野了二
学術情報センター長 松岡泰
委員 河原畑廣
委員 源島真一郎

欠 席：委員 坂本元子

オブザーバー：半藤文学研究科長、永尾アドミニストレーション研究科長

事務局：豊田事務局次長、手島総務課長、稲葉企画調整室長、井上教務入試課長、鉄戸学生支援課長、
田中学術情報センター事務長、安達入試班長、枝國主幹、元島主幹、林参事

1 開会(進行：豊田事務局次長)

2 学長挨拶

3 議事(議長：米澤学長)

(1) 審議事項

平成20年度一般選抜選抜(後期日程)の合格者決定について

まず、事務局から、資料1に基づき、一般選抜(後期日程)の概要について、「募集人員は全体で141名、志願者数は891名、3月12日に試験を実施し、受験者数450名であった。試験結果についての各学部の判定に基づき、合格者数166名という案を本会議で御審議いただきたい。また、入学手続き終了時点で各選抜区分に欠員が生じた場合は、追加合格者決定業務を行う。」との説明があった後、各学部長から、資料1及び資料2の判定資料(会議後回収)に基づき、次のとおり説明があった。

三木文学部長から、「日本語日本文学科は定員10名に対し、71名が志願、30名が受験した。上位14名を合格としたい。英語英米文学科は定員13名に対し、88名が志願、39名が受験した。上位16名を合格としたい。」との説明があった。

審議の結果、案のとおり議決した。

大和田環境共生学部長から、「環境資源学科は、定員8名に対し、57名が志願、30名が受験した。上位10名を合格としたい。居住環境学科は、定員12名に対し、72名が志願、33名が受験した。上位13名を合格としたい。食健康科学科は、定員8名に対し、111名が志願、50名が受験した。上位9名を合格としたい。」との説明があった。

審議の結果、案のとおり議決した。

松野総合管理学部長から、総合管理学科A方式は、定員40名に対し、244名が志願、123名が受験した。上位46名を合格としたい。総合管理学科B方式は、定員50名に対し、248名が志願、145名が受験した。上位58名を合格としたい。」との説明があった。

審議の結果、案のとおり議決した。

また、事務局から、平成20年度入学予定者数(見込み)について、配布資料

に基づき説明があった。

「熊本県立大学における教育研究上の目的に関する規程」の制定について事務局から、「熊本県立大学における教育研究上の目的に関する規程」の制定について、資料3に基づき、「前回の教育研究会議で御意見をいただいた、第3条のその他の教育研究上の目的の総合管理学部に関する記載を再度学部で検討し、修正したので、御審議いただきたい。」との説明があった。

審議の結果、「熊本県立大学における教育研究上の目的に関する規程」の制定について、案の文言を若干調整することとし、議決した。

4 閉会